

ホームページ24,000件、ブログ11,000件以上のアクセスを超えました！たくさんのご利用ありがとうございます。

リフォームワンポイントアドバイス

壊れる前にシャッターの取り替え

今回はシャッターの取り替えに関してご紹介いたします。

ホームページ <http://www.egao-sintex.com/> では様々な工事例をカラー写真で載せてあります。工事の様子も分かりますので、ぜひご覧ください。

商品情報

■ 役割とは？ ■

戸建て住宅の場合、殆ど雨戸かシャッターが付いているかと思えます。もともと雨戸やシャッターの役目とはどんなものなのでしょうか？

台風時の防雨、防風や防音、防犯、遮光、断熱それにプライバシーの確保などの役目があります。

二階の窓には付けなくても一階のトイレ、お風呂、洗面所などの小さい窓以外には殆ど

ど雨戸かシャッターを取り付けていますよね。

一階は特に防犯という意味合いが大きいです。そんな雨戸やシャッターが壊れると不安ですよ！

■ 省エネタイプ ■

省エネタイプの雨戸やシャッターをご存じですか？

比較的良好に使われている雨戸は、鉄板やアルミ材の一枚板でできたタイプですが、断熱材を内部にいれてあるタイプ

もあります。

雨戸を閉めると夏の日射熱や冬の熱ロスを防いでくれます。また比較的重みがあるので台風の強風でガタガタと揺れる音も静かです。

採風、採光型というのもあります。これはブラインドの羽を開閉する機能を組み合わせたものです。

雨戸やシャッターを閉めたまま、羽の部分を開閉することで、日差しをカットしながら好きな量の日差しや風を取り入れることができます。

夏の夜には雨戸やシャッターをしっかりと閉めて防犯対策しながら、自然の風を室内に取り入れることができるので、好評を得ています。

■ 工事例 ■

シャッターは窓の上部に四角いボックスがあり、そこへ巻

き取って収納してあります。手で引き下ろすと両サイドにあるレールに沿って下がってきます。

シャッターの場合、四角い収納ボックスの中にある巻き取りする可動部分の故障が比較的多くみられますが、この部分は部品取り替えが可能です。

しかし、今回の場合メーカー確認したところ古い商品で部品が無くシャッター全て取り替えなければなりませんでした。

工事は、古いシャッター回りの外壁をグラインダー等で取り取つての取り替えになりましたが、新しいシャッターでは外壁の切口にカバーが付くので壁塗装や補修も必要ありません。

朝から始めて夕方には終わるお手軽ワンデイリフォームです。

■ 編集後記 ■

今回のお客様は1階リビングのシャッターが以前に壊れ修理しました。しかし、また調子が悪くなってきたため壊れてしまう前に取り替えることに決めました。

やはり、シャッターが壊れて閉められなかったとき夜の不安は大きかったそうです。

工事後には「シャッターが壊れるか心配という不安から解放された」と、お客様がとても喜んでいらっしやいました。



リニューアル工房 シンテックス

増改築相談員・キッチンスペシャリスト

<http://www.egao-sintex.com/> 市原市桜台1-4-37

TEL0436-66-8737

営業時間:月~日曜日 8:30~20:00